

## 第 27 回 桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました

日時 令和 2 年 8 月 28 日（金曜日）午後 1 時から午後 1 時 30 分

### 会議概要

#### 1. 現状の報告及び今後の対応方針について

##### （事務局）

- ・現在の感染状況について、昨日（8月27日）までの発表では、三重県内で再発を含め360例、そのうち桑名市内の方が34例という状況となっている。県内では、ほぼ毎日、感染者が確認されている状況であるが、お盆を過ぎてからの桑名市として陽性が確認されている方は、全員、感染者の接触者であり、感染経路を追うことができている。引き続き、状況を注視していきたい。
- ・8月24日、国において、当初8月末までとされていたイベントの開催制限の期間が9月末まで延長されたほか、感染者などへの中傷や差別が相次いでいる問題を受け、新型コロナウイルス感染症対策分科会に「偏見・差別とプライバシーに関するワーキンググループ」が立ち上げられ、三重県知事が委員に選出されている。
- ・愛知県では、独自に出されていた緊急事態宣言が8月24日に解除された。
- ・三重県からは、8月25日付事務連絡で『三重県 LINE 公式アカウントを活用した接触確認システム「安心みえる LINE」の導入について』通知があった。このシステムの活用について事業者や市民へ周知していくこととしたい。
- ・以上のような国や県の動向を踏まえ、桑名市としても「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るための市主催事業等の開催及び貸館基準」を改正することとしたい。主な改正点は、基準の適用期間を9月末まで延長すること。感染拡大防止対策の主体を改めて明確化したこと。開催する場合の感染防止対策として、県外にお住まいの方の参加について、および、県が新たに導入した、LINE 公式アカウントを活用した接触確認システム「安心みえる LINE」の活用努めることを盛り込んだ。確認していただき、意見等があれば伺いたい。
- ・特に異論はないとのことなので、この「主催事業等の開催及び貸館基準」を基準として適用期間を延長することとする。

##### （教育委員会）

- ・8月24日（月曜日）から2学期がスタートした。例年に比べて短い夏休みとなったが、実際に学校の様子を見たところ、落ち着いた様子でスタートしたと考えている。また、手洗いの推奨など、各学校が様々な工夫を行い感染症対策に努めているのを確認している。
- ・なお、8月25日には文部科学大臣から、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて「児童生徒等や学生の皆さんへ」、「教職員をはじめ学校関係者の皆様へ」、「保護者や地域の皆様へ」それぞれメッセージが発表されたのでお知らせさせていただきます。

(本部長)

- 感染者や接触者などへの誹謗中傷や差別はあってはならない。子どもたちの人権に対する配慮は、教育現場でも十分に行っていただくようお願いしたい。

(市民環境部)

- 人権啓発推進本部では、新型コロナウイルス感染症に対するインターネットへの書き込み等について監視を行っているところであるが、感染者や医療従事者への誹謗中傷の事例が実際に見受けられる。感染者も収まらないことから、公用車にメッセージを貼付して感染者の人権を擁護する等、新型コロナウイルス感染防止対策に関する啓発を行いたいと考えている。

## 2. その他

- 次に対策本部会議 状況に応じて適宜開催